

# 校長便り 自律



県立南風原高校  
& 高等支援学校

令和2年 3月3日 (火)  
校長 辻上 弘子  
第 13 号

## 3月1日第42回高校&第1回高支 卒業式 有り難うございました

縮小卒業式ではありましたが、言葉にされない卒業生への熱いエールは、これまでと勝るとも劣らないものでございました。お子様のご卒業おめでとうございます。保護者の皆さまのお慶びはいかばかりかと思えます。CD演奏のみ式歌時放映スライドにはクラス写真や「最高のカレーとは このことか！」そう思ったカレーを振る舞う会やロードレス大会かき氷準備等のPTA活動の披露や多くの生徒笑顔があり 印象深いとありがたくもお声かけ頂きました。これまでのご支援ご協力と、制限多い中でのご参加に心より感謝申し上げます。

## コロナウィルス対策への ご理解 ご協力に 感謝申し上げます

刻々と状況悪化のもように「在校生参加なし、各ご家庭からはお1人のみの参加を頂き、個別の入場はせずに3年生は最初から卒業生席へ、証書授与は生徒代表者へ、挨拶省略、花道はなし」が飛沫感染、接触感染を防ぐための最強手立てであろうと思ったのが本当の所でございます。しかし教育熱心な職員は3年生の想いに寄り添い、また保護者方がよくぞ成長したなという（実際よく成長しました）感動空間とするために何ができるかを考えました。狭い武道場からではなく、屋外ピロティから1列で入場、壇上証書授与では言葉を発せず、あれだけ練習してきた校歌や式歌も CD のみ。小さくではあるけれど、せめて拍手で門出を祝いたいと、花道にいたっては接触感染を避けるために、12年生自宅待機かつ保護者の皆さまも花などはご自宅にてお渡し下さいと、無理をお願いしました。かなり前から準備してきたであろう後輩諸君をがっかりさせたものの、非常事態でとあると理解をしてくれた様でした。NHK取材翌朝ニュースでは花道後の「寂しかったけれど卒業式ができてよかった」何とも本校生徒らしいインタビューには笑みがこぼれました。